



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社JMS

コード番号 7702 URL <http://www.ims.cc/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 奥窪 宏章

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長

(氏名) 遠藤 正樹

TEL 082-243-5844

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,490	5.5	18	△94.2	130	△69.7	6	△97.7
25年3月期第1四半期	11,843	4.9	312	△12.2	430	2.2	284	24.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 471百万円 (518.1%) 25年3月期第1四半期 76百万円 (△73.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	0.14	—
25年3月期第1四半期	6.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	50,834	29,739	58.4
25年3月期	51,286	29,462	57.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 29,665百万円 25年3月期 29,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	4.4	1,000	0.6	1,050	△11.4	650	△8.4	13.33
通期	51,500	5.0	2,100	31.7	2,300	22.4	1,400	9.6	28.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	49,466,932 株	25年3月期	49,466,932 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	696,260 株	25年3月期	693,451 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	48,772,014 株	25年3月期1Q	43,156,604 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
（継続企業の前提に関する注記）	9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	9
（セグメント情報等）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く環境は、海外においては、先進国をはじめ新興国の堅調な需要拡大を背景に、欧米大手各社が事業統合などにより規模の利益を追求するなど、企業間競争は厳しさを増しています。一方、国内においては、少子高齢化の進展、国家財政及び医療保険財政の深刻化を背景に、医療費全体の伸びを抑える医療政策が継続しているものの、本格化する高齢社会に対応する医療機器や、再生医療をサポートする周辺機器の提供が求められる等、新たな市場も現れつつあります。

このような環境の中、当社グループは、「患者様第一主義」の企業理念に基づき、お客様に感動を与える製品とサービスの提供を目指し、「医療の安全」「医療の効率化」「再生医療」の3つをキーワードとして、販売品目を4つのシステム群に分類し、輸液輸血群及び一般用品群では、医療の安全に貢献する輸液及び経腸栄養関連製品を、透析群では、医療の効率化に資する血液透析及び腹膜透析の両分野の製品を、循環器群では、膜型人工肺、人工心肺回路等の高付加価値製品を中心に、製品の開発・生産・販売を進め収益拡大に努めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期に比べ6億47百万円増加の124億90百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。

利益につきましては、東南アジアでの労務費の上昇に加え、手数料等の販売費が一時的に増加したことから、営業利益は18百万円（前年同四半期比94.2%減）となりました。また、持分法による投資利益を計上したこと等により、経常利益は1億30百万円（前年同四半期比69.7%減）となり、税金費用等を差し引いた結果、四半期純利益は6百万円（前年同四半期比97.7%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 日本

輸液輸血関連製品や医療用手袋の販売は堅調に推移したものの、血液透析装置及びその付属機器の販売が鈍化したため、売上高は93億46百万円（前年同四半期比3.5%減）となりました。また、セグメント損益については、手数料等の販売費が一時的に増加したため、前年同四半期に比べ2億74百万円減の9百万円の損失となりました。

② 東南アジア

日本向けの人工腎臓用血液回路の販売が減少したものの、米国向けの成分献血用回路の販売が引き続き好調に推移したため、売上高は41億78百万円（前年同四半期比20.9%増）となりました。また、セグメント損益については、労務費の上昇等により、前年同四半期に比べ2億28百万円減の1億6百万円の損失となりました。

③ 中国

日本向けの輸液セットの販売は減少したものの、欧米向け及び中国国内向けのAVF針（血液透析用針）の販売が引き続き伸長したため、売上高は7億92百万円（前年同四半期比6.5%増）となりました。また、セグメント損益については、労務費や製造経費の増加により、前年同四半期に比べ44百万円減の45百万円の損失となりました。

④ ドイツ

EU圏における透析用チェアーの販売が堅調に推移したため、売上高は6億74百万円（前年同四半期比5.9%増）となりました。また、セグメント利益については、為替による円建て仕入価格の低下により57百万円（前年同四半期比30.4%増）となりました。

⑤ アメリカ

北米向けの誤穿刺防止機構付翼状針の販売が引き続き増加したため、売上高は6億81百万円（前年同四半期比27.4%増）となりました。また、セグメント利益については、所有株式の配当金受取により71百万円（前年同四半期比162.0%増）となりました。

⑥ その他

売上高は3億65百万円（前年同四半期比21.9%増）、セグメント損益は、前年同四半期に比べ43百万円減の2百万円の損失となりました。

なお、上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億51百万円減少の508億34百万円となりました。資産、負債及び純資産の内容は次のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ9億39百万円減少の301億4百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4億88百万円増加の207億30百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ5億49百万円減少の173億37百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等の減少であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億78百万円減少の37億58百万円となりました。この主な要因は、長期借入金の減少であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億76百万円増加の297億39百万円となりました。この主な要因は、為替換算調整勘定の変動によるものであります。

なお、自己資本比率は1.1ポイント上昇の58.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予測数値は、平成25年5月9日公表時から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,153	2,950
受取手形及び売掛金	15,026	14,703
商品及び製品	5,214	5,799
仕掛品	1,973	2,223
原材料及び貯蔵品	3,571	3,433
その他	1,110	998
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	31,044	30,104
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	5,286	5,621
その他（純額）	10,742	10,874
有形固定資産合計	16,029	16,495
無形固定資産		
	734	781
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,481	3,457
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	3,477	3,453
固定資産合計	20,241	20,730
資産合計	51,286	50,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,474	7,141
短期借入金	3,237	3,099
1年内返済予定の長期借入金	1,386	1,397
未払法人税等	503	81
製品保証引当金	6	6
賞与引当金	1,002	599
資産除去債務	21	21
その他	4,254	4,989
流動負債合計	17,886	17,337
固定負債		
長期借入金	2,393	2,252
退職給付引当金	447	465
役員退職慰労引当金	51	54
資産除去債務	146	147
その他	897	838
固定負債合計	3,936	3,758
負債合計	21,823	21,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,411	7,411
資本剰余金	10,362	10,362
利益剰余金	12,687	12,499
自己株式	△271	△272
株主資本合計	30,189	29,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	286	307
為替換算調整勘定	△1,084	△641
その他の包括利益累計額合計	△798	△334
少数株主持分	71	73
純資産合計	29,462	29,739
負債純資産合計	51,286	50,834

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	11,843	12,490
売上原価	8,534	9,246
売上総利益	3,308	3,244
販売費及び一般管理費	2,996	3,225
営業利益	312	18
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	10	49
持分法による投資利益	49	29
為替差益	58	49
その他	29	31
営業外収益合計	150	162
営業外費用		
支払利息	18	15
支払手数料	10	20
その他	3	14
営業外費用合計	32	50
経常利益	430	130
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	6	11
投資有価証券評価損	—	9
特別損失合計	6	21
税金等調整前四半期純利益	424	110
法人税、住民税及び事業税	69	66
法人税等調整額	66	36
法人税等合計	136	103
少数株主損益調整前四半期純利益	288	7
少数株主利益	4	0
四半期純利益	284	6

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	288	7
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	21
為替換算調整勘定	△135	443
その他の包括利益合計	△212	464
四半期包括利益	76	471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75	469
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	東南 アジア	中国	ドイツ	アメリカ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	8,562	1,576	233	635	535	11,543	299	11,843
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,126	1,880	510	1	—	3,519	—	3,519
計	9,688	3,457	744	637	535	15,062	299	15,362
セグメント利益 又は損失(△)	264	121	△0	44	27	457	41	498

(注) 「その他」の区分は、国内子会社及び韓国の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	457
「その他」の区分の利益又は損失(△)	41
セグメント間取引消去	△94
持分法投資利益又は損失(△)	49
その他の調整額	△22
四半期連結損益計算書の経常利益	430

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	東南 アジア	中国	ドイツ	アメリカ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	8,413	2,050	304	674	681	12,125	365	12,490
セグメント間の内部 売上高又は振替高	932	2,128	487	—	—	3,547	—	3,547
計	9,346	4,178	792	674	681	15,673	365	16,038
セグメント利益 又は損失(△)	△9	△106	△45	57	71	△33	△2	△35

(注) 「その他」の区分は、国内子会社及び韓国の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△33
「その他」の区分の利益又は損失(△)	△2
セグメント間取引消去	147
持分法投資利益又は損失(△)	30
その他の調整額	△11
四半期連結損益計算書の経常利益	130